

森のスタンプ

虫食い材の魅力を伝える

エンジニア科2年 澤柳妃那

背景：捨てられている虫食い材を
有効活用できないか？

目的：虫が作る独特の世界観を
知ってもらいたい
虫食い材の新たな使い道を見つけないか？

方針

楽しみながら興味を引き出すため
ワークショップ形式で伝えたい

1, 子供達にアイデアを相談
虫食い模様のスタンプの案

2, 自分で試作

道具

- ・虫食い材
- ・絵の具
- ・紙
- ・参考の虫

面白くなりそう



3, プレワークショップをする

8月17日 (土) 笠松みなと公園



楽しんでもらえたが、対応時の知識不足
や経験不足などの課題も見えてきた。

4, 課題の解決

- ・morinosu 瀧上舞さん (まいまい) から
ワークショップのコツを教わる
- ・木喰い虫についての知識を学習

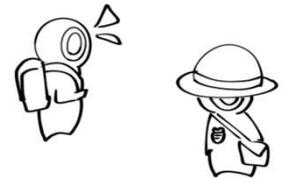
文化祭の日に再チャレンジ

文化祭 1日目

予約形式で45分体験できるプログラム



- ・大人も子供も
楽しんでいた
- ・場所が分かりにくい
- ・話し方が堅苦しい



文化祭 2日目



場所の案内と
話し方を変えてみた

- ・口コミや宣伝で来て
くれる人が増えた
- ・「そうなんだ」
が増えた



文化祭のアンケート分析

興味が出たか

出なかった 0%

でた 78%

普通 27%

体験は楽しかったか

普通 0%
つまらない 0%

楽しかった 100%

新たな使い道のアイデア

- ・模様を活かした食器
- ・布に転写
- ・カードホルダー



まとめ

- ・体験を通して、虫喰いの面白さに気づいてもらう事ができた。
- ・虫食い材は、様々な使い道があることに気がついた。
- ・大人子供問わず、柔軟な発想に多く出会えた。